



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

社会保険の適用拡大について

企業の従業員の中で、厚生年金・健康保険(社会保険)に加入する方の範囲は、従来はフルタイムまたはそれに近い働き方をする方に限られていましたが、現在、これを短時間労働者にも拡大しようとする取り組みが進められています。

具体的には、2016年10月から、従業員500人超の大企業を対象に、週労働時間20時間以上、月額賃金8.8万以上といった要件を満たす短時間労働者への適用拡大が行われています。2017年4月からは、従業員500人以下の企業においても、労使の合意があれば同様の適用拡大が可能となっています。この問題については、来年にかけて、更なる拡大に向けた検討が行われる見込みとなっています。

この社会保険の適用拡大について、私は基本的に進めていくべきと考えています。社会保険に加入すると、一定の保険料負担は生じるものの、将来の年金などの保障が手厚くなるため、短時間労働者の方がより安心して働けるようになります。人手不足が深刻になる中、こうした環境を作っていくことは、長い目で見て企業にとっても重要なことだと考えています。

また、短時間労働者の中には、現在、夫の扶養の範囲内で働こうと「年収130万の壁」などを意識して働かれる方も少なからずいらっしゃいますが、制度的な理由で、短時間労働者の方が持てる力を十分に発揮できないのは、ご本人にとっても、企業にとっても、経済全体にとっても損失です。社会保険の適用拡大を通じて、短時間労働者の方にも自ら社会保険に加入していただき、こうした「壁」を意識せずに働けるような制度にしていくことも大事なことだと思います。

ただし、この問題を考える上では、企業経営への影響というものも十分に考慮に入れていかなければならないと思っています。社会保険料は労使折半で負担いただいているため、適用拡大が行われ、社会保険に加入する従業員の数が増えると、その分、企業の社会保険料負担が増加することになります。その結果、企業の経営が立ちゆかなくなり、雇用が失われることとなれば元も子もありません。

今後の検討では、適用拡大の対象がより規模の小さい企業に広げていくことも議論されますが、地方の中小企業の経営実態は依然厳しいものがあります。また、短時間労働者を多く雇用している小売業や飲食業などは、その分、適用拡大の影響が大きいわけですから、今後の議論では、こうした点を踏まえて、こういった例外や配慮措置を設けていけるかについても、しっかり議論していきたいと思っています。



衆議院議員 秋葉賢也
環境委員長

愛する街だから必死になれる! 秋葉賢也は走り続けます!!

臨時国会スタート!

秋葉環境委員長 委員会運営を主導

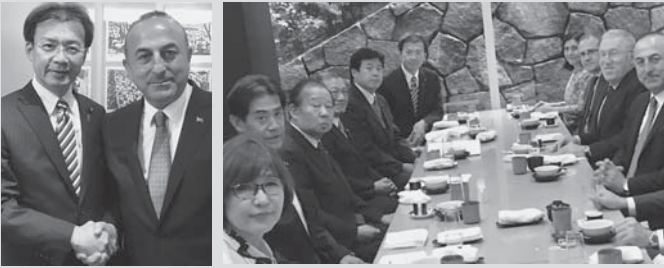


20日には2回目の環境委員会が開催され、秋葉委員長司会進行の下、環境政策に係わる一般質疑が行われました。

13日開催の環境委員会では、秋葉委員長の司会進行の下、原田環境大臣をはじめ政務3役より就任挨拶が行われました。



トルコ外務大臣と意見交換



トルコのチャヴシュオール外務大臣の来日を記念した昼食懇親会が開催され、日本トルコ友好促進議員連盟(会長:二階俊博自民党幹事長)で事務局次長を務める秋葉代議士も出席。トルコ政府関係者との懇親を深めました。

秋葉環境委員長に聞く! 平成30年度 (第一次)補正予算



災害復旧費等を中核に総額9356億円を計上した「平成30年度(第一次)補正予算」が、11月上旬成立致しました。そこで、秋葉環境委員長に、補正予算の内容について伺いました。

Q 「平成30年度補正予算」のポイントは何ですか?

▶ 平成30年度補正予算は、①災害からの復旧・復興のための予算と②学校の安全対策確保のための予算に、代別できます。

- ①災害からの復旧・復興 7275億円**
 - 1)平成30年7月豪雨への対応 5034億円
 - 2)平成30年北海道胆振東部地震への対応 1188億円
 - 3)台風21号、大阪北部地震への対応 1053億円
- ②学校の緊急重点安全確保対策 1081億円**
 - 1)熱中対策としてエアコン設置 822億円
 - 2)倒壊の危険性のあるブロック塀対応 259億円
- ③予備費の追加 1000億円**

Q 秋葉委員長は、熱中症対策としての学校施設へのエアコン設置の必要性を国会で提言していましたが、平成30年度補正予算の「熱中症対策としてエアコン設置費」について、どう評価しますか?

▶ 高く評価します。今回の補正予算により、「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金制度」が新設され、現行制度(学校施設環境改善交付金)で約51.7%に及んでいた実質地方負担は、新制度の適用で、約26.7%まで軽減します!

空調設置事業の地方負担の比較(現行制度と平成30年度補正による新制度)

現行制度	国庫補助(33.3%) + 学校施設整備事業債の元利償還金の30% ⇒ 国の助成等 約48.3%	地方負担(実質) 約51.7%
新制度	国庫補助(33.3%) + 補正予算債の元利償還金60% ⇒ 国の助成等 約73.3%	地方負担(実質) 約26.7%

生徒の健康・安全を確保するため、補正予算で成立した「ブロック塀・冷房設備対応臨時交付金」をぜひご活用ください。



国会短信

★フラこみ減量化対策に意欲 自民党の秋葉賢也氏(衆院宮城2区)は24日の本会議で環境委員長に選出された。これまで、厚生労働や外交分野を中心に活動してきた。「環境問題は宮城県議時代に熱心に取り組んだテーマ」と新たな政策立案に意欲を示す。課題に挙げているのは、地球規模の海洋汚染が問題となっている微粒子状のマイクロプラスチックの排出抑制に向け

「2050年には海洋プラスチックが魚の量を上回るとの報告もある。人体への影響も懸念され、世界レベルで対応が必要」と秋葉氏。被害が出ている現場の視察を通じ、さらに踏み込んだ対策を打ち出す決意だ。

王・日本プロ野球名球会顧問を囲む会に出席



「菊花壇展」(新宿御苑)を鑑賞



環境省新宿御苑管理事務所主催の「菊花壇展(明治150年特別展示)」にお招き頂き、日本の伝統美・菊花を鑑賞。

平成最後の園遊会



天皇皇后両陛下主催の下、11月9日、「秋の園遊会」が赤坂御苑で開催され、秋葉ご夫妻も出席致しました。河村建夫元内閣官房長官ご夫妻等と懇談を楽しみながらも、美しい菊の花々に彩られた庭園で、心癒されるひと時を過ごしました。



秋の京都「真々庵」を訪問

美しい日本庭園の伝統を保ち続ける「松下真々庵」を、松下政経塾出身の秋葉議員が案内役を務め、宮城県造園建設業協会の皆様と見学。

河北新報10月28日付朝刊「国会短信」より

年末で何かと忙しい12月ですが、環境省は12月を「地球温暖化防止月間」としています。私たちひとりが地球温暖化防止について考え、温暖化防止のために出来ることから始めてみませんか。



教えて! 秋葉環境委員長 /

12月 地球温暖化防止月間について

Q1 「地球温暖化」って何ですか。12月の地球温暖化防止月間において、仙台では、どんな行事が予定されているのですか。

▶確かに、「地球温暖化」という言葉をテレビ等でよく耳にしますが、実は、「地球温暖化」は、私たち人間の活動により、空気中の二酸化炭素(CO2)等の「温室効果ガス」が大気中に増えすぎたことが原因だと言われています。この温室効果ガスが、地球の回りを温室ビニールのように取り囲んで、地球を暖めることで、地球の平均気温は約15度に保たれています。

しかし、私たち人間の活動により、「温室効果ガス」が大気中に大量に放出され、結果として地表面からの太陽の熱(赤外線)が放出されにくくなり、地球に熱がこもった状態を「地球温暖化」と呼んでいます。

(仙台市内で開催される「地球温暖化防止月間」関連行事)

12月2日 10:00よりスタート!

「環境フォーラムせんだい2018～ここからスタート小さな一歩～」

会場：せんだいメディアテーク

問合せ先：仙台市環境共生課 (TEL 214-0007)

Q2 では、地球温暖化防止のために、政府(環境省)が進めている取組みの一例を挙げて説明頂けますか。また、私たちが出来る取組みはありますか

▶安倍総理主導で始められた国民運動「クールチョイス(COOL CHOICE)」をご存知ですか。

これは、地球温暖化防止対策の一環で、**2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減**するために、「**省エネ・低炭素型の製品・サービス・ライフスタイル(行動)**」など、国民(企業)の皆さんによる「**賢い選択**」を促す、国民運動のことを言います。

→地球温暖化防止のために、私たち国民一人ひとりが出来る「**クールチョイス**」は、色々あります。例えば、

- 1. 電気の使い方を見直すことから始められます!**
 - ☞ 例えば、エアコンの設定温度を夏は28度、冬は20度にする(クールピズ、ウォームピズ)。
 - ☞ 省エネタイプの家電製品を選ぶ(エコ家電)。
 - ☞ 主電源をごまめに切って、待機電力を節約する。
- 2. 自動車の使い方を見直すことから始められます!**
 - ☞ 通勤・通学には、自転車や公共交通機関を利用する。
 - ☞ CO2排出量が少なく燃費がいいエコカーにする。
- 3. ごみを減らすことから始められます!**
 - ☞ 買い物では、レジ袋ではなく、マイバックを利用する。
 - ☞ 食品ロスを減らす。
 - ☞ 詰め替え品を利用し、プラスチックごみを減らすなど。

☆皆さんの生活に「クールチョイス」加えてみませんか?

自民党再犯防止特命委員会 秋葉委員長代理に聞く! 入国管理法改正と外国人労働者受け入れ策



中小企業の人手不足が深刻化しております。厳格な入国審査と公正な在留管理の下、即戦力となる外国人の受け入れ体制を、一定の制約の下、確立することが重要です。

Q 今回の入管法改正案のポイントを教えてください。

法案のポイントとして、**在留資格の創設**があげられます。**在留資格「特定技能1号」と「特定技能2号」の新設**が挙げられます。各在留期間・要件等は、次の通りです。

特定技能の種類	特定技能1号	特定技能2号
在留期間	通算で上限5年(原則1年等の期間ごとに更新が必要)	更新許可時の在留期間 (更新は要件を満たせば何年度でも可能)
技能水準	受け入れ分野で即戦力として活動するのに必要な一定の 知識又は経験 を有することが必要(業所管省庁が定める試験等で認定)	受け入れ分野で 熟練した技能を有することが必要
日本語水準	ある程度日常会話ができ、生活に支障がない程度の日本語能力を有することが必要	未定
家族の帯同	不可	可能

Q 深刻な人手不足に対応する為に設けられる新制度の下、政府は、外国人労働者の受け入れ数を無制限に受け入れようとしているのでしょうか。

違います。政府は外国人労働者の受け入れ上限数として、**2019年から23年迄の5年間で、受け入れ人数を最大34万5150人**とする「**受け入れ上限**」を明確に示しております。

*但し法案の条文上規定されてはいません。

外国人労働者受け入れ見込み数(上限)			
新制度	業界	2019年度(単位:人)	2023年度(単位:人)
在留資格1	介護業	5000	5万~6万
	外食業	4千~5千	4.1万~5.3万
	ビルクリーニング業	2千~7千	2.8万~3.7万
	農業	3.3千~7.3千	1.8万~3.6万
	飲食品料製造業	5.2千~6.8千	2.6万~3.4万
	宿泊業	950~1050	2万~2.2万
	素材材産業	3.4千~4.3千	1.7万~2.15万
	漁業	600~800	7千~9千
	自動車整備業	300~800	6千~7千
	産業機械製造業	850~1050	4250~5250
	電気・電子情報関連産業	500~650	3750~4700
	航空業	100	1700~2200
	建設業	5千~6千	3万~4万
	造船・船用工業	1300~1700	1万~1.3万
14業種合計		3.28万~4.755万	26.27万~34.515万

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています!



渡辺復興大臣と 共に被災地訪問

渡辺復興大臣に荒浜小学校はじめ地元をご視察頂きました。嵩上げ道路等も着実に整備されつつあります。

国道398号石巻バイパス開通!



大瓜工区3.4キロを供用開始。これにより三陸縦貫自動車道石巻女川インターチェンジ(IC)と東側の県道稲井沢田線が直接結ばれることになり、混雑しがちな市街地を経由しない東西交通軸が形成されます。

第41回全国土地改良大会宮城大会が開催



宮城県総合運動公園(グランディ21)にて、盛大に開催されました。土地改良事業(農業農村整備)の価値や役割を広くご理解していただく機会となりました。

仙台育英 佐々木前監督の 感謝集い出席!

甲子園二度の準優勝など一時代を築いて頂きました。新天地での益々のご活躍を祈念するとともに東北の地にぜひ優勝旗を!



タウンミーティング

(国政報告会)

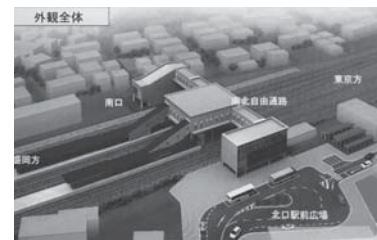
- 12月15日(土) 19:00 若林区 大和コミュニティセンター (大和町2-9-15)
- 12月21日(金) 19:00 宮城野区 新田コミュニティセンター (新田2-11-30)
- 12月22日(土) 17:30 泉区 長命ヶ丘市民センター (長命ヶ丘2-14-15)
- 12月22日(土) 19:00 泉区 中央市民センター (市名坂字東裏53-1)

産業廃棄物処理の現場視察

地元最大手の鈴木工業(株)に伺いました。中国が廃プラ等の受け入れを中止した影響は大きく、早急な対策が必要ですね。



KENYA AKIBA GENCHI GENBA



東北本線 「岩切駅」が 完成!

長年に渡り地域の皆様より改修工事の要望をいただいておりますが、ようやく東北本線の線路を跨ぐような形の橋上駅舎になりました。今までは北側にしかなかった出入り口が南側にも作られ、線路を遠回りしていた人たちにっては、だいぶ便利になりました。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長などを務める。現在、衆議院議員(6期目)、衆議院環境委員長を務める。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師、仙台青葉学院短期大学講師なども務める。
- 著書:『「ジブリワールド」構想』(KKロングセラーズ)、『健康寿命-60のヒント-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。



秋葉賢也事務所 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
www.akiba21.net 購読料 年額10,000円 編集 (株)アクトジャパン